

2時間ごとに、15分休憩!

荷台からの転落に注意!

夕方からの積卸作業時は、ヘルメット・ライトを使用すること

バック時は 降りて確認 乗っても確認

午後4時、横断中の87歳男性重体

「人がいるのは気付いていたが、渡るとは思わなかった」

2014年9月2日(火)22時38分

2日午後4時半ごろ、横浜市の市道で、道路を横断していた近くに住む無職男性(87)が、右から来た乗用車にはねられて頭を強く打ち、意識不明の重体となった。警察は、過失運転致傷の現行犯で、乗用車を運転していた会社員の男性容疑者(40)を逮捕。「人がいるのは気付いていたが、渡るとは思わなかった」と容疑を認めているという。

9月は、夕暮れ時の歩行者事故に注意

日没時間が早まります。夕暮れから夜間にかけて、交差点での歩行者事故が多く発生

- 道路を横断しようとしている、歩行者・自転車がいることを前提とした、予測運転を
- ライトをこまめにハイビームに切り換え、歩行者・自転車の早期発見
- 特に、右側から横断してくる、歩行者・自転車に注意

ヒヤリ・ハットの経験を思い出そう! ◆足元はもちろん、積卸作業時の安全確認◆

交差点 「右左確認/よ~し!」

踏切事故 JR特急とトラック衝突

2014年9月2日(火)12時7分

2日午前10時半ごろ、滋賀県のJRの踏切で、特急(5両編成)とトラックが衝突し、特急の車両の一部が脱線した。トラックを運転していた男性(57)がけがをして病院に搬送されたが、意識はあるという。乗客約180人にけがはないとみられる。JRによると、特急の運転士が踏切内に侵入したトラックを認め、急ブレーキをかけたが、間に合わず衝突した。

大型トラック追突事故 追突された運転手死亡

前のトラックの速度が落ちたところに、大型トラックが追突

2014年9月2日12時27分

2日午前6時20分ごろ、三重県の名阪国道で、三重県の運転手の男性(45)の大型トラックに、和歌山県の運転手の男性(55)の大型トラックが追突。追突された運転手は全身を強く打って死亡し、追突した運転手は軽傷を負った。現場は見通しのよい直線道路。

3人死亡事故 懲役12年を求刑

2014年9月2日(火)7時55分

京都府の国道で平成25年3月、乗用車が横転し3人が死亡した事故で、自動車運転処罰法違反(危険運転致死)罪に問われた、自営業手伝いの男性被告(22)の裁判員裁判の論告求刑公判が1日、京都地裁で開かれ、検察側は「結果は重大で、危険で無謀な犯行」として懲役12年を求刑した。検察側は、被告がスリルを楽しむために高速度でカーブを曲がる走行を繰り返したと指摘。「動機は自己中心的、身勝手に同情の余地はない」と批判した。最終意見陳述で被告は、「大切な息子さんの将来を奪って申し訳ありませんでした」と遺族らに謝罪した

ロープ切れ、2人死傷

(2014年09月01日 17:54)

1日午前10時すぎ、岩手県の定置網漁場でロープが切れる事故があり、漁船で作業をしていた1人が死亡、1人がけがをしました。定置網のアンカーロープを吊り上げて清掃していたところ、このロープが切れました。この事故で作業員2人が頭にけがをし、男性(33)が死亡、男性(53)も病院で治療を受けています。2人はヘルメットを着けていました。